

鈴木貫太郎翁の書を初出張展示

～さわやかちば県民プラザ「ちばのお宝再発見」～

令和3年10月20日（水）から10月31日（日）まで「さわやかちば県民プラザ（柏市）」で開催される「ちばのお宝再発見」に、鈴木貫太郎記念館の資料を出展する。記念館は令和元年の台風19号の影響により、当面の間臨時休館となっており、休館後の出張展示は今回が初めてとなる。本企画は令和3年2月に開催する予定だったが、コロナ禍の状況により延期となっていた。

展示では、貫太郎翁の最期を看取った関宿の医師濱野政三^{はまのまさぞう}氏の家に伝わり、平成28年に市へ寄贈された翁の書を初めて公開する。濱野氏は貫太郎翁の晩年に主治医を務めただけではなく、翁の顕彰や記念館の開館にも中心的に関わり、公私にわたる交流があった人物。

その他には、鈴木貫太郎翁の戦後枢密院議長としての活躍、後の記念館開館に関わる吉田茂や地元の人々との交流について、手紙や翁の書などの資料を展示し紹介する。また、貫太郎翁の没後も関宿に住み、旧関宿町第1号名誉町民となったタカ夫人や、現在野田市で行われている翁を伝える小学校での授業などの取り組みを紹介し、記念館再建に向けたPRにもつなげていきたいと考えている。

会期中は、野田市の学芸員が資料の見どころを解説するギャラリートークも実施する。

●「ちばのお宝再発見」鈴木貫太郎記念館資料出張展示

- ・会 場 さわやかちば県民プラザ 県民ギャラリー1階 柏市
- ・会 期 令和3年10月20日（水）から10月31日（日）まで 月曜日休館
- ・時 間 午前9時～午後5時、最終日のみ午後2時まで
- ・展示作品 鈴木貫太郎翁揮毫の「為萬世開太平」や日記、吉田茂の書状など

●ギャラリートーク

- ・日 程 令和3年10月23日（土）
- ・時 間 午前10時・午後1時 各1時間程度（途中休憩あり）
- ・定 員 10名先着予約制
- ・問 合 せ さわやかちば県民プラザ（04-7140-8615） 午前9時～午後5時

※今後のコロナ禍の状況によっては中止となる場合があります。

問合せ＝生涯学習課・（直通）04-7123-1366

（代表）04-7125-1111（内線2651）

野 田 市